

# 平成20年度保見地域わくわく事業活動概要

団体名	活動概要
伊保町棒の手保存会	伊保町に伝わる“棒の手”を保存・継承していくために備品等を整備し、郷土芸能を通して地域づくりを行う。
保見地域 FF 会	花いっぱい運動を推進し、花苗を地域住民にも配布して、花を育てて咲かせ、楽しむことにより、心の安らぎあるまちや明るい社会を形成する。
愛知の歴史・文化・環境研究会	幼き頃より慣れ親しんだ環境が荒廃したため、不法投棄されたゴミの収集活動や桜並木をつくり、地域の安らぎの場を創造する。
米米クラブ	手植えでの田植えや鎌での草刈り、ハザ掛けでの自然乾燥など米作りを体験し、自然や環境への感謝や忍耐力を培うとともに、親子や世代間コミュニケーションを図る。
貝津町ジュニアクラブ	太鼓の練習、演奏を通じて地域と交流を深め、また、中学生・地域の子どもたちとのコミュニケーションを深めることで子どもの健全な育成とともに地域防犯を行う。
篠原自治区「豊かな心を育む会」	源氏ホタルの里の整備や竹細工教室・水中生物調査教室を開催し、自然を活かした世代間の交流を図り、活動を通じて子どもの情操教育及び健全育成に資するとともに自然環境保護と「豊かな心」(道徳)を育む。
特定非営利活動法人 トルシーダ	新しい保見交流館を紹介する壁新聞を多言語で作成したり、紙芝居を翻訳し、多言語で読み聞かせる活動をして、地域の多言語環境づくりのお手伝いをする。
東保見町御殿万歳保存会	80年間東保見町で行われてきた無形民俗文化財「三河万歳」の復活と保存を図り、技術の向上のため、研修を実施し三河万歳の後継者を育成する。また、地域の文化活動に積極的に参加し、普及活動及び社会奉仕活動を展開する。

豊田市では、住みよいまちづくりのため共働によるまちづくりを推進し、都市内分権をすすめています。「わくわく事業補助金」や「地域予算提案事業」は都市内分権を実現する一連の仕組みのことです。



2009年2月  
第9号

地域会議事務局(豊田市役所 猿投支所)  
〒470-0373 豊田市四郷町東畑70番地1  
電話 45-1211 FAX 45-4824  
E-mail sanage-shisho@city.toyota.aichi.jp

## 平成20年度わくわく発表会のお知らせ

日時：平成21年3月24日(火)19:00から  
場所：保見交流館 多目的ホール  
内容：「わくわく事業」で採択された事業の成果を申請団体ごとに発表

傍聴自由!! ぜひお越しください。

## 平成21年度わくわく事業の募集のご案内

募集期間：平成21年3月2日(月)～4月9日(木)

募集金額：500万円

公開審査：5月9日(土)13:30～ 保見交流館 多目的ホール

詳しくは、内側の募集要項をご覧ください。申請書等は豊田市役所 猿投支所や保見交流館で配布しています。また、豊田市ホームページからもダウンロードできます。

(<http://www.city.toyota.aichi.jp/ex/wakuwakujigyou/homi/index.html>)

わくわく事業のご相談は募集期間前でも豊田市役所 猿投支所で行なっています。どんなことでも、気軽にご相談ください。

平成21年度 私たちの地域は私たちの手で、もっと住みよく、おもしろく

# わくわく事業補助金

保見地域 募集要項

**募集期間** 平成21年 3月2日(月)～4月9日(木)

わくわく事業は、地域課題の解決 地域の活性化に取り組む団体を支援する地域活動支援制度です。

応募団体は、地域会議が開催する「公開プレゼンテーション」で活動PRを行い、その後、保見地域会議の審査を経て、採択事業に、豊田市が助成をします。

## 応募資格・要件

- 原則として5人以上で組織された団体
- 活動が当該地域の多数の住民に支持されると認められる団体
- 政治活動、宗教活動及び営利活動を目的としていない団体



## 募集事業

補助金交付決定から平成22年3月31日までに完了する事業で、自ら発意・企画し、自主的に取り組む、次のいずれかに該当する事業

- 保健、医療又は福祉を通して地域づくりを推進する事業
- 地域の伝統、文化、郷土芸能又はスポーツを通して地域づくりを推進する事業
- 安心・安全な地域づくりを推進するための事業
- 地域の生活環境の改善、景観づくり、自然環境保全を図る事業
- 子どもの健全育成を通じて地域づくりを推進する事業
- 地域の特性を生かした産業振興のための事業
- 地域づくりに有効な助言、提案を受けるための事業
- その他個性豊かな住みよい地域社会を構築するための事業



対象外事業：豊田市・豊田市の外郭団体が実施している助成事業や、市長が適当でないとした事業

## 応募方法

応募団体は、募集期間中に下記の必要書類を、猿投支所に提出してください。なお、受付は平日の午前8時30分～午後5時15分です。土・日、祝日は受付ができませんのでご注意ください。

申請書類は、猿投支所・保見交流館にあります。豊田市ホームページ内の保見地区わくわく事業 (<http://www.city.toyota.aichi.jp/ex/wakuwakujigyou/homi/index.html>) からダウンロードできます。

交付申請書	申請団体概要・事業概要	年間活動計画書	予算書
会員名簿・同意書	活動をPRできる書類	その他、見積書ほか審査で必要とする書類	

問合せ先: 豊田市 猿投支所 地域振興担当 : 45-1211

## 補助対象経費

補助金の交付対象とする経費は、補助事業の目的を達成するために直接必要な経費です。

講師謝礼、消耗品、燃料費、印刷製本費、原材料費、備品購入費など

団体の経常的な活動に要する経費、団体の構成員に対する食糧費、用地取得費などは、対象外です。詳しくは、保見地域わくわく事業予算科目早見表をご覧ください。

## 補助率・補助限度額

補助率は、補助対象経費の最大100%です。補助限度額は、最大500万円です。地域会議の審査会により、補助率や補助金額が決定されます。

## 審査

公開プレゼンテーションにより、地域会議で「社会的公益性」「地域貢献性」「実現性」「継続・発展性」から評価し、事業の採択・不採択や補助金額の審査を行います。

(プレゼンテーションとは、地域会議委員や参加者に対して、申請事業をPRすることです。) その審査結果を踏まえ、市長(支所長)が補助金交付の適否、補助金額を決定します。

## 公開プレゼンテーション

日時: 平成21年5月9日(土) 13:30～

開催場所: 保見交流館 多目的ホール

発表時間: 1団体あたり 10分間以内



わくわく事業採択団体は、平成22年3月19日の「わくわく事業成果発表会」で、活動報告を行うことも補助条件となります。

## わくわく事業事例紹介(平成20年度)



「伊保町棒の手保存会」



「保見地域FF会」



「愛知の歴史・文化・環境研究会」



「米米クラブ」



「貝津町ジュニアクラブ」



「篠原自治区「豊かな心を育む会」」



「特定非営利法人 トルシダ」



「東保見町御殿万歳保存会」

## 問合せ先(保見地域会議事務局)

豊田市 社会部 猿投支所 地域振興担当 TEL: 45-1211 FAX: 45-4824

E-mail sanage-shisho@city.toyota.aichi.jp